

2024年1月期 第1四半期 決算補足資料

株式会社 シーイーシー
2023年6月9日

1. 2024年1月期 第1四半期経営成績

2. 2024年1月期 上期および通期業績見通し

3. Appendix

1. 2024年1月期 第1四半期経営成績




2. 2024年1月期 上期および通期業績見通し

3. Appendix

2024年1月期 第1四半期 業績ハイライト

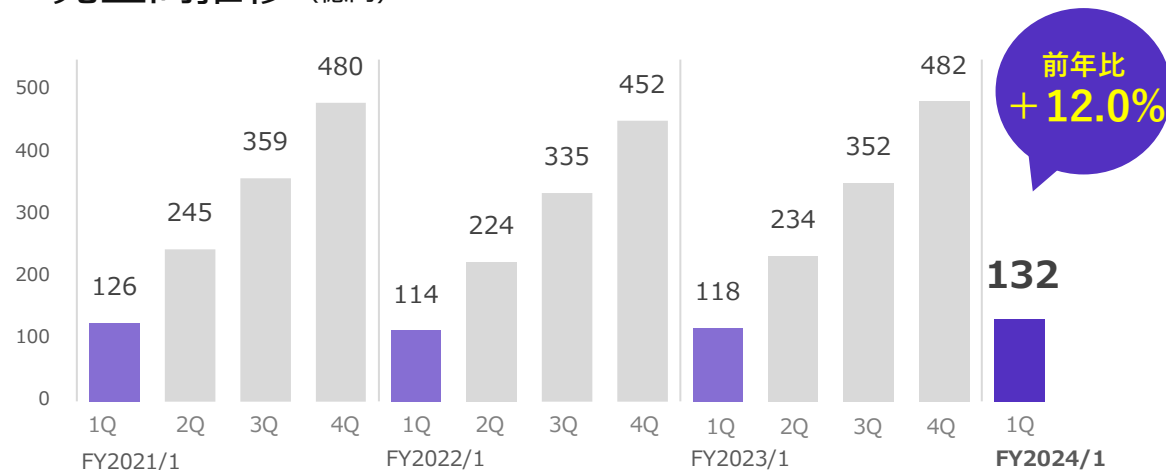
- 主要顧客のDX需要増加に伴い、システム開発案件が好調に推移し増収増益
- 第1四半期において利益面では**過去最高**を更新

(単位：百万円)

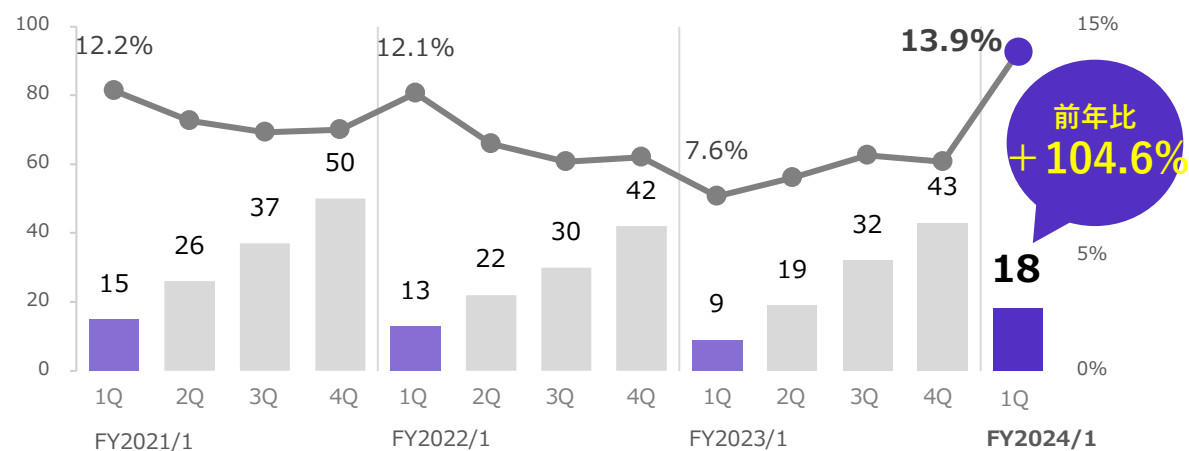
	FY2023/ 1 Q	FY2024/ 1 Q	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	11,801	13,222	+1,421	+12.0%
営業利益	900	 1,842	+942	+104.6%
同率	7.6%	13.9%	+6.3pt	—
経常利益	907	 1,853	+945	+104.2%
同率	7.7%	14.0%	+6.3pt	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	837	 1,286	+449	+53.6%
同率	7.1%	9.7%	+2.6pt	—

業績推移

■ 売上高推移 (億円)



■ 営業利益・利益率推移 (億円・%)



売上高

- ICT投資の需要が増加し、システム開発が好調に推移
- 注力事業伸長による売上増
- 主力事業伸長による売上増
- グループ会社のニアショア開発も好調に推移

営業利益

- 売上高増加に伴う利益増
- 注力事業伸長による利益増
- 受注損失引当金の反動増

事業セグメント別前年比較

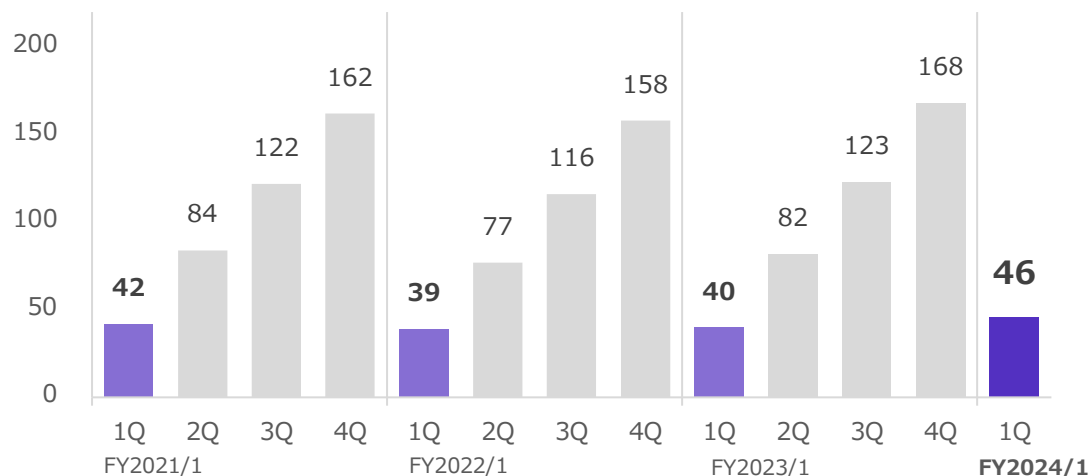
- デジタルインダストリー事業は、製造業顧客のICT投資の増加により増収増益
- サービスインテグレーション事業は、マイグレーションやインフラ構築案件が好調に推移し増収、営業利益は受注損失引当金の反動増により増益

(単位：百万円)

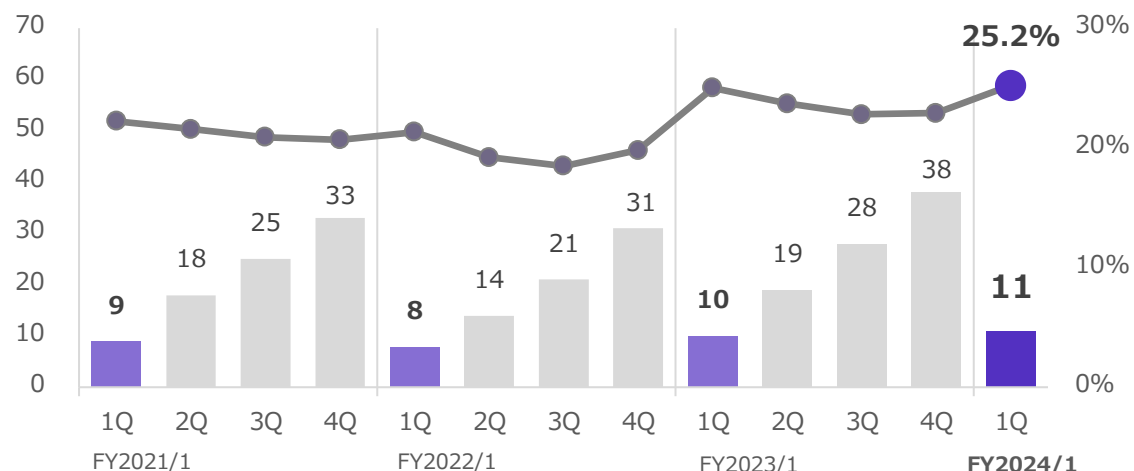
	FY2023/1Q		FY2024/1Q		増減額	
	売上高	営業利益 同率	売上高	営業利益 同率	売上高 (増減率)	営業利益 (増減率)
デジタル インダストリー事業	4,096	1,035 25.3%	4,642	1,171 25.2%	+545 (+13.3%)	+136 (+13.2%)
サービス インテグレーション 事業	7,704	923 12.0%	8,580	1,668 19.4%	+875 (+11.4%)	+744 (+80.6%)
全社費用	—	▲1,058	—	▲997	—	+60
合計	11,801	900 7.6%	13,222	1,842 13.9%	+1,421 (+12.0%)	+942 (+104.6%)

デジタルインダストリー事業

■ 売上高 (億円)



■ 営業利益・営業利益率 (億円・%)

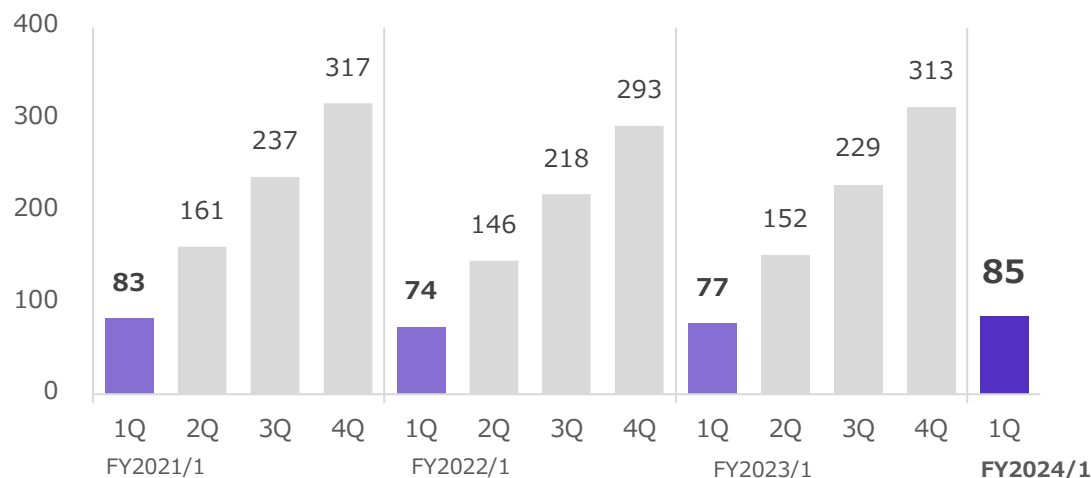


事業区分	前年同期比	ポイント
スマートファクトリー	☀️	●生産現場のDX需要増加に伴い、プロダクト導入を伴うシステム開発が伸長
コネクティッドサービス	☀️	●自動車関連のビッグデータ分析やスマホアプリ開発が好調に推移
中部サービス	☀️	●主要顧客の基幹系システム開発が増加し、開発案件（設計・ファイナンス分野）が伸長
西日本サービス	☁️☀️	●物流ソリューションの売上伸長に加え、システム開発も前年並みに推移

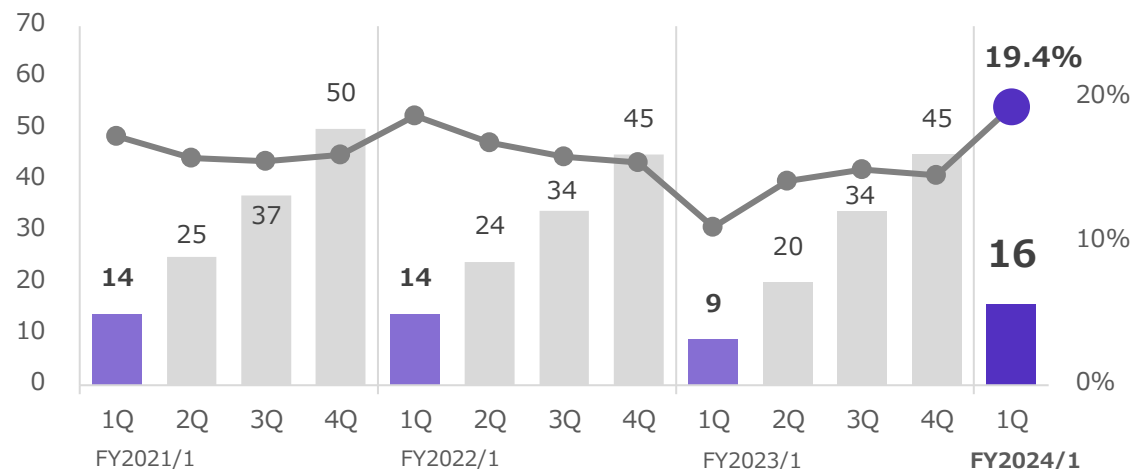
☀️ +10%以上 ☁️☀️ +0~10%未満 ☁️ ▲0~10%未満 ☔ ▲10%以上

サービスインテグレーション事業

■ 売上高 (億円)



■ 営業利益・営業利益率 (億円・%)



事業区分	前年同期比	ポイント
サービスインテグレーション		<ul style="list-style-type: none"> ● 不採算影響の受注機会損失により売上は前年並みも、利益面では影響が縮小し増益 ● マイグレーションニーズが増加し、売上利益ともに好調に推移
プラットフォームアーキテクト		<ul style="list-style-type: none"> ● インフラ構築事業の需要拡大と供給回復に伴い、売上利益ともに伸長 ● セキュリティ強靱化更新需要の減少に伴い、通常時の売上水準になるも、受注は増加傾向
グループ会社		<ul style="list-style-type: none"> ● 主要顧客によるニアショア開発商談が増加し、前年比増加

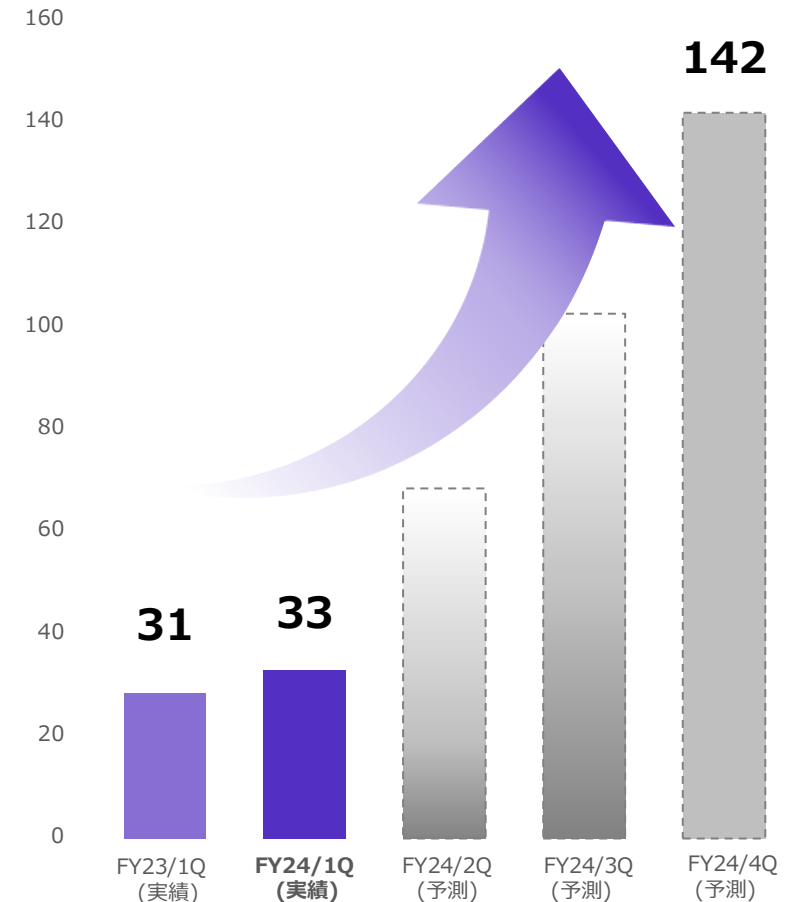
+10%以上
 +0~10%未満
 ▲0~10%未満
 ▲10%以上

注力事業の概要

■ 注力事業：全体で概ね計画どおりに推移

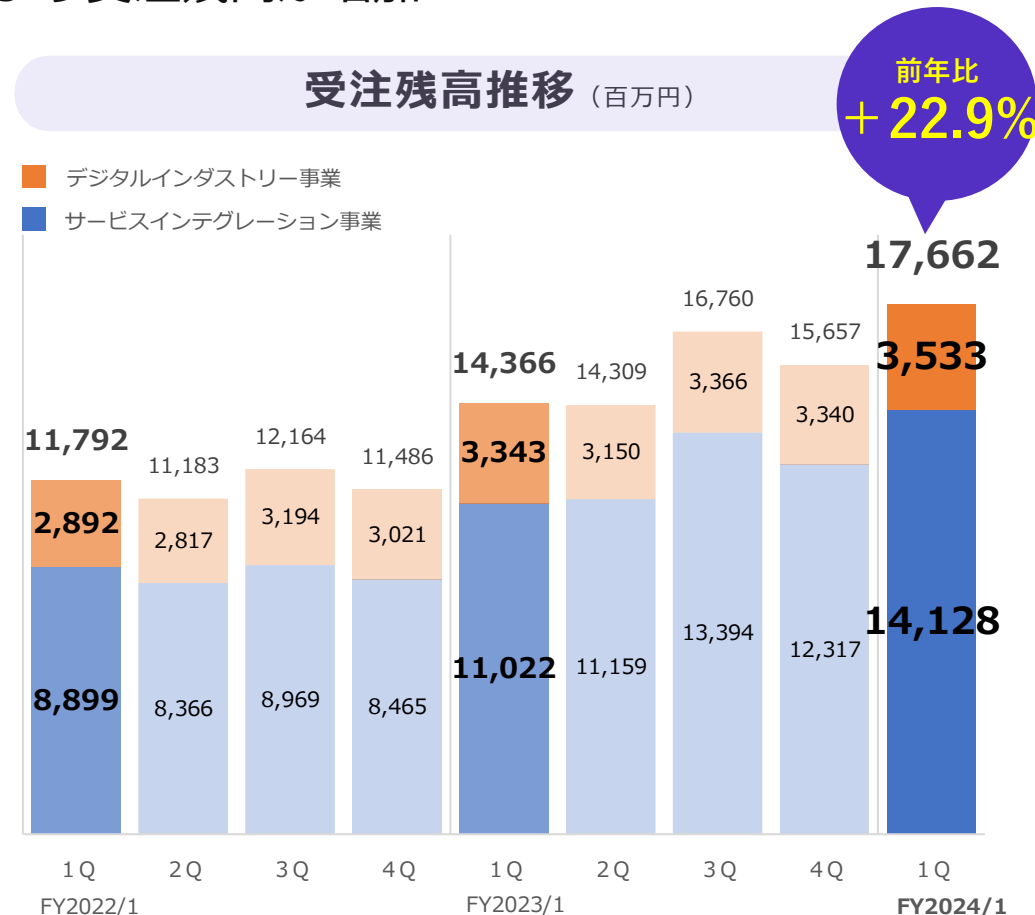
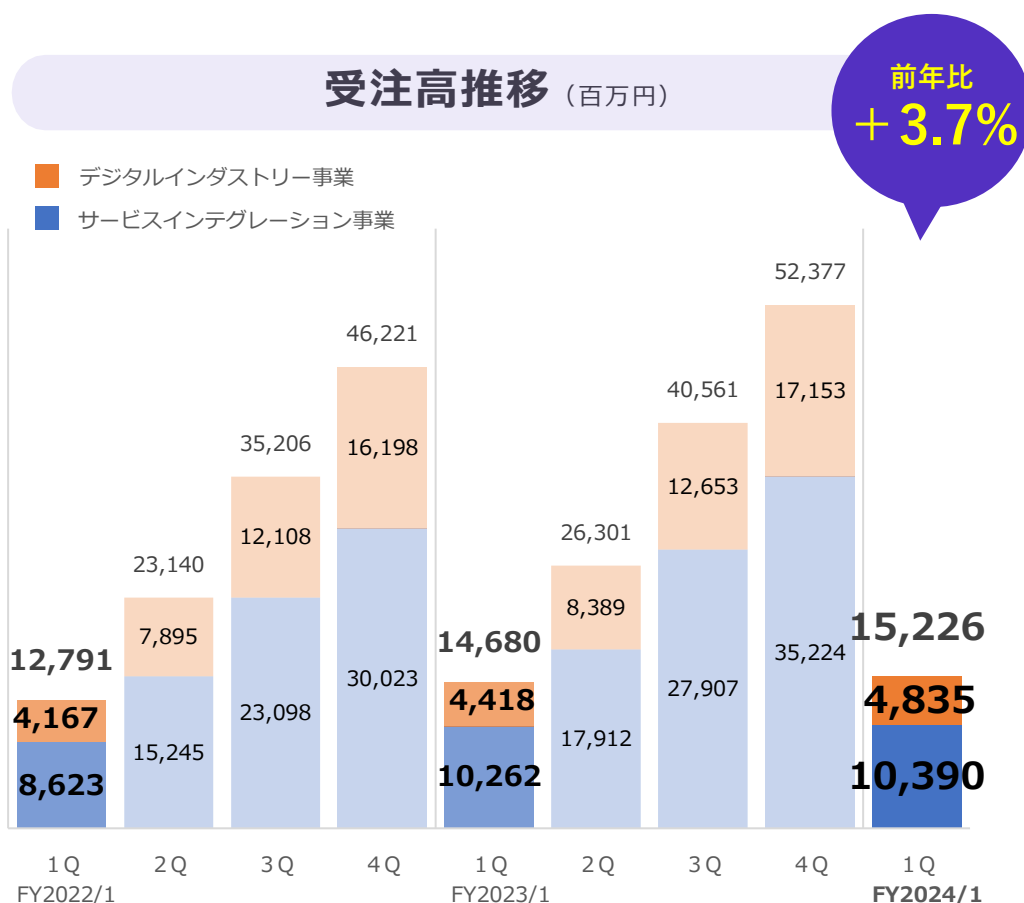
デジタルインダストリー事業	生産・物流	<ul style="list-style-type: none"> ● 工場のDX化を検討する顧客は増加傾向 ● 顧客毎にカスタマイズが発生し、計画策定までが長期化
	モビリティ	<ul style="list-style-type: none"> ● モビリティ案件ではビッグデータ分析の引き合いが増加傾向 ● 自動車業界のICT投資も好調を維持
サービスインテグレーション事業	マイクロソフト連携	<ul style="list-style-type: none"> ● Dynamics365CRMおよびPowerPlatformの引き合いが増加
	マイグレーション	<ul style="list-style-type: none"> ● マイグレーションニーズは旺盛 ● クラウド化・セキュリティ強化を目的とした商談が多く好調
	セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ● 仕入販売減少により減収も受注は増加傾向
	クラウド基盤	<ul style="list-style-type: none"> ● 運用基盤構築段階

■ 注力事業通期予測および売上実績 (億円)



受注高・受注残高の推移

- DX推進によるシステム開発案件が増加し受注高・受注残高ともに増加傾向
- インフラ構築事業において、長期案件の受注獲得により受注残高が増加



業種別売上高前年比較

(単位：百万円)

	FY2023/1Q	FY2024/1Q	前年同期比	
			増減額	増減率
製 造 業 (構 成 比)	5,118 (43.4%)	5,905 (44.7%)	+787	+15.4%
通 信・情サビ業 (構 成 比)	3,074 (26.0%)	3,380 (25.6%)	+305	+9.9%
金 融 業 (構 成 比)	1,292 (10.9%)	1,303 (9.8%)	+11	+0.9%
流 通 業 (構 成 比)	633 (5.4%)	781 (5.9%)	+147	+23.3%
官 公 庁 (構 成 比)	528 (4.5%)	736 (5.6%)	+207	+39.2%
そ の 他 (構 成 比)	1,154 (9.8%)	1,115 (8.4%)	▲38	▲3.4%
合 計	11,801 (100%)	13,222 (100%)	+1,421	+12.0%

業種別のポイント
<p>【製 造】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システム開発案件が伸長 ・インフラ構築案件等が伸長
<p>【通信・情サビ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラウド開発案件が伸長
<p>【金 融】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要顧客の案件規模縮小により前年並みに推移
<p>【流通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物流サービス需要が増加
<p>【官公庁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インフラ構築案件が伸長

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	FY2023/4Q	FY2024/1Q	前年度末比	
			増減額	増減率
流動資産	35,208	36,542	+1,334	+3.8%
現預金	23,302	25,617	+2,315	+9.9%
固定資産	11,124	11,236	+111	+1.0%
有形固定資産	6,615	6,537	▲77	▲1.2%
無形固定資産	258	240	▲17	▲6.8%
投資その他の資産	4,251	4,458	+206	+4.9%
資産合計	46,333	47,779	+1,445	+3.1%
流動負債	8,311	9,125	+814	+9.8%
固定負債	642	639	▲3	▲0.5%
負債合計	8,954	9,765	+811	+9.1%
純資産合計	37,379	38,013	+634	+1.7%
負債・純資産合計	46,333	47,779	+1,445	+3.1%

ポイント
【資産】増加 現預金増加
【負債】増加 賞与引当金増加 契約負債増加
【純資産】増加 利益剰余金増加
自己資本比率
80.5%→ 79.5%

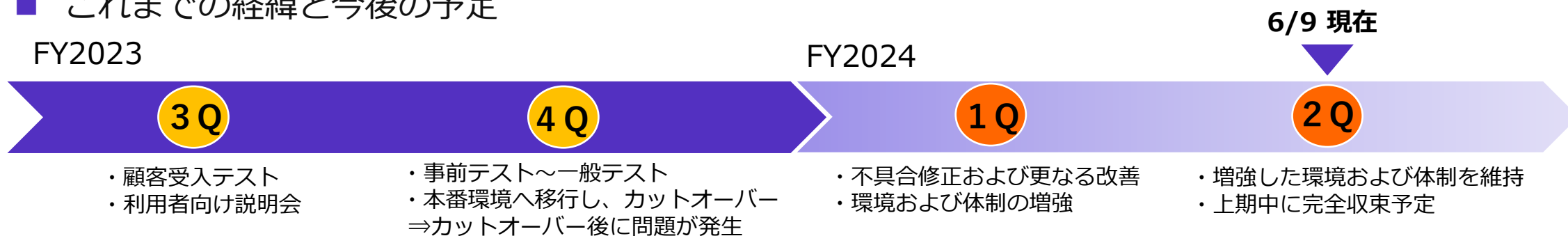
不採算案件の状況と今後の予定

■ 不採算案件の対応状況

□ 現在は**安定稼働中**

□ システムの繁忙期に向けて体制を維持し対応中、**上期で完全収束予定**

■ これまでの経緯と今後の予定



■ サービスインテグレーション事業：不採算案件影響額（参考）

		FY2022			FY2023	
		2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q累計	4Q累計
損益計算書影響額		△82	△831	△1,136	△496	△881
内訳	営業利益への影響額	△82	△435	△722	△496	△881
	特別損失計上額	—	△396	△414	—	—

1. 2024年1月期 第1四半期経営成績

2. 2024年1月期 上期および通期業績見通し

3. Appendix

2024年1月期 上期および通期業績予想

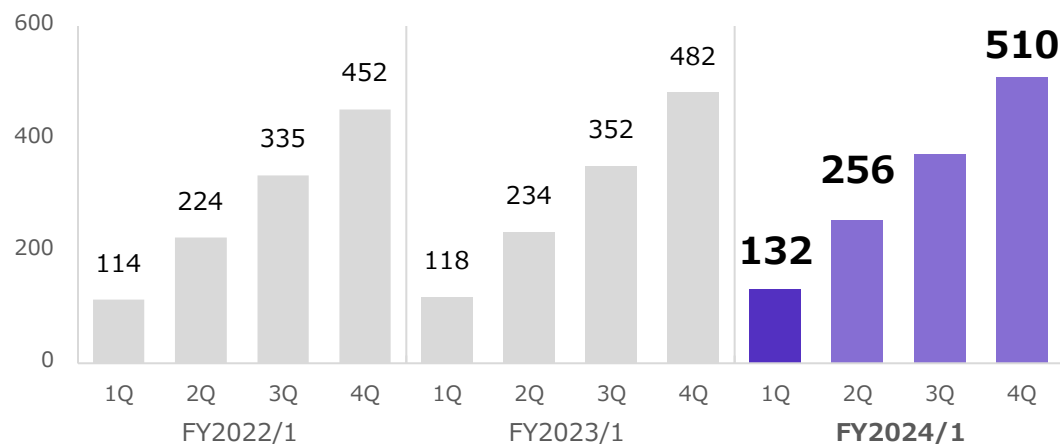
- DX推進を背景にICT投資需要が増加傾向、2Q業績予想を**上方修正**
- 物価上昇や海外景気後退の懸念が残るため通期業績予想は据え置き

(単位：百万円)

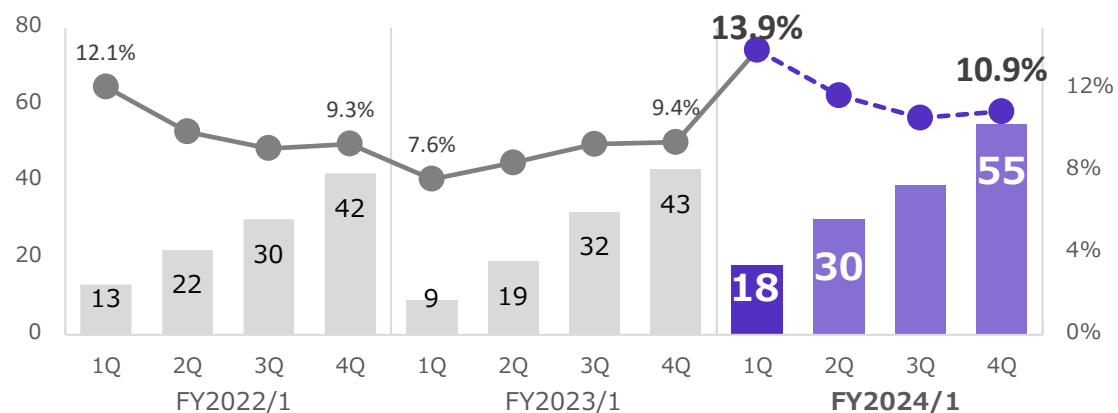
	FY2024業績修正				
	2Q(修正前)	2Q(修正後)	増減額	増減率	通期(変更なし)
売上高	24,800	25,600	+800	+3.2%	51,000
営業利益	2,550	3,000	+450	+17.6%	5,550
同率	10.3%	11.7%	(+1.4pt)	—	10.9%
経常利益	2,560	3,010	+450	+17.6%	5,570
同率	10.3%	11.7%	(+1.4pt)	—	10.9%
当期純利益 (四半期純利益)	1,770	2,070	+300	+16.9%	3,840
同率	7.1%	8.1%	(+1.0pt)	—	7.5%

通期業績予想とポイント

売上高 (億円)



営業利益・利益率 (億円・%)



売上高

- 通期予想は据え置き
- 全社横断的なクロスセルおよびアップセルによる主要顧客への深耕で新規商談を開拓
- 注力事業の製品サービスを拡販推進

営業利益

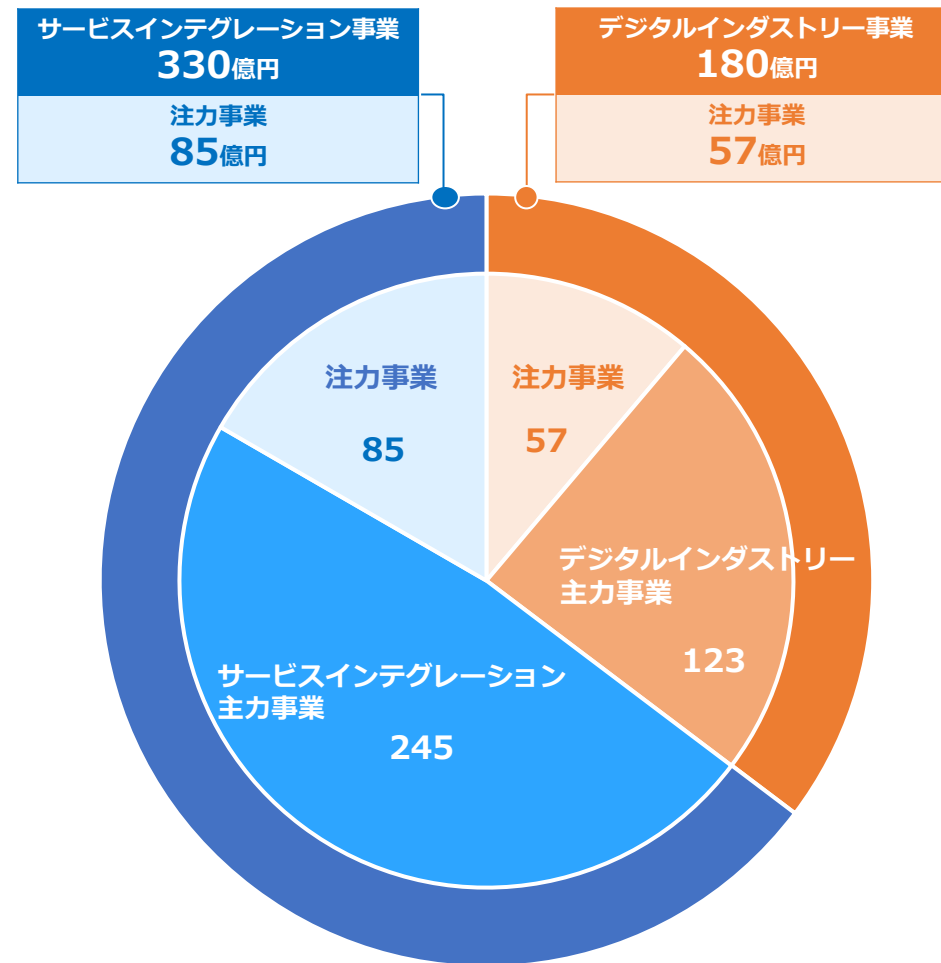
- 通期予想は据え置き
- 高収益商談の獲得、サービスシフトの推進
- 電気代や物価高騰を反映した製品サービスメニュー改定
- 不採算案件の発生を抑制

事業セグメント別通期業績予想

■ 売上高・営業利益予想

		FY2024/1Q	FY2024	
			通期予想	進捗率
デジタルインダストリー事業	売上高	46億円	180億円	+25.8%
	営業利益	11億円	40億円	+29.3%
内、注力事業	売上高	15億円	57億円	+26.7%

		FY2024/1Q	FY2024	
			通期予想	進捗率
サービスインテグレーション事業	売上高	85億円	330億円	+26.0%
	営業利益	16億円	56億円	+29.8%
内、注力事業	売上高	18億円	85億円	+21.4%



(FY2024 事業セグメント別売上目標)

1. 2024年1月期 第1四半期経営成績

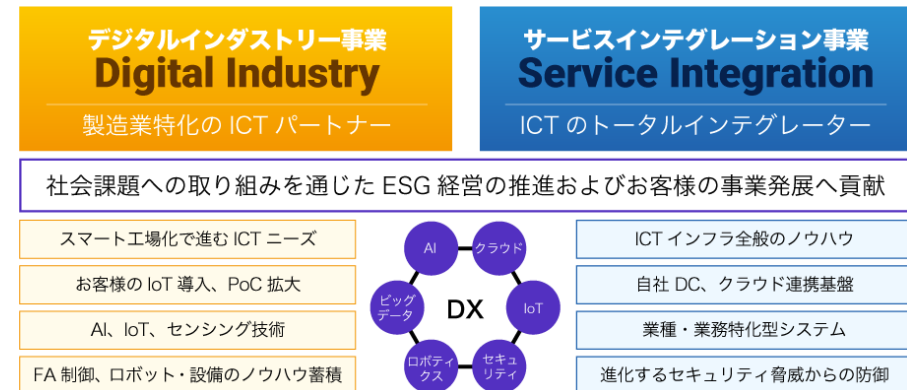
2. 2024年1月期 上半期および通期業績見通し

3. Appendix

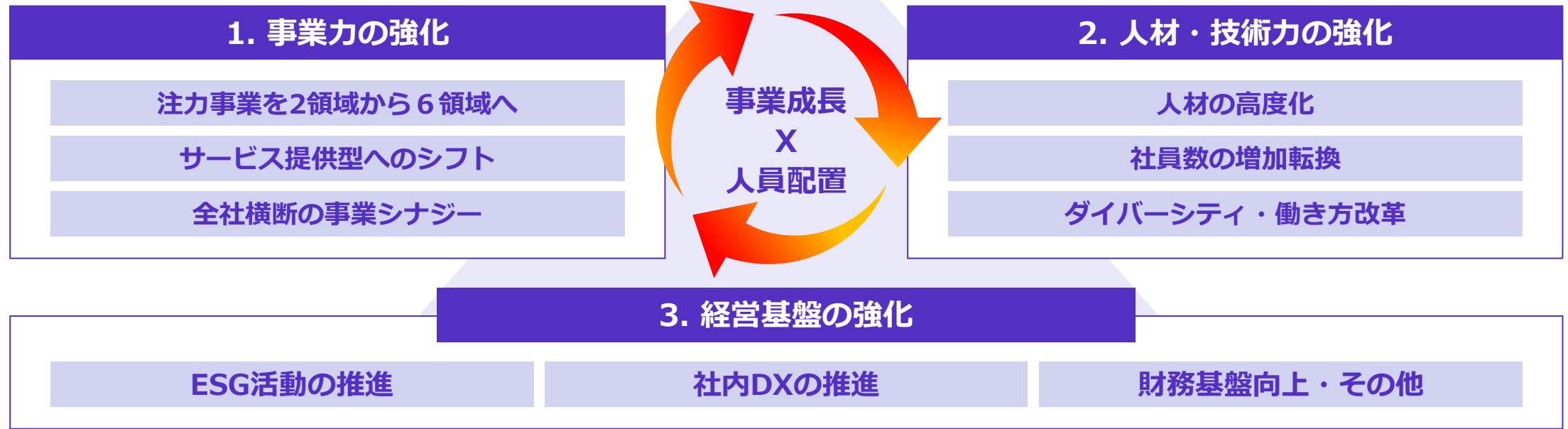
名称	株式会社シーイーシー Computer Engineering & Consulting Ltd.
設立年月日	1968年2月24日
上場取引所	2022年4月（プライム市場） 2001年7月（東証一部）
資本金	65億8千6百万円
売上高	482億6百万円（2023年1月期）
各種許認可	<ul style="list-style-type: none"> ■ 経済産業省システム監査企業台帳登録企業 ■ 経済産業省情報セキュリティサービス台帳登録企業 ■ プライバシーマーク認定事業者11820032（12） ■ JQA認定 <ul style="list-style-type: none"> ・ 品質マネジメントシステム ISO9001:2015（登録証番号JQA-1481） ・ 情報セキュリティマネジメントシステム ISO/IEC27001（登録証番号JQA-IM0007） ・ クラウドサービス情報セキュリティマネジメントシステム ISO/IEC27017（登録証番号JQA-IC0040） ・ ITサービスマネジメントシステム ISO/IEC20000（登録証番号JQA-IT0005） ・ 環境マネジメントシステム ISO14001:2015（登録証番号JQA-EM7701） ■ 電気通信工事業 国土交通大臣（般-4）第28700号 （許可年月日：2022年11月21日）

従業員数	2,290名（2023年4月1日現在）
連結子会社	8社
本社事務所	〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-5-5 JR恵比寿ビル
代表者	代表取締役社長 姫野 貴
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ■ デジタルインダストリー事業 製造業のお客様を中心に、業務の効率化や品質の向上、魅力ある製品づくりを支援するICTサービス・製品を提供 ■ サービスインテグレーション事業 企業・組織の業務改革・改善に必要な、ICTライフサイクル全般を支援。クラウド、セキュリティ含むICTサービス・製品をトータルで提供

<サステナブルな社会実現に貢献する2つの事業>



Vision 2025 「ICT技術で未来を創る企業」へ



	売上高	経常利益	経常利益率	ROE・配当性向
経営指標の目標値	560億円	69億円	12%以上	ROE：12%以上 配当性向：40%以上

Digital Industry 製造業特化のICTパートナー

スマートファクトリー

- 製造業の生産物流分野を対象とする製品企画、製品開発・システム開発、保守、ソリューションサービス業務

コネクティッドサービス

- モビリティを中心とした IoT コネクティッド分野に関するコンサルティング・システム開発・保守運用、ソリューションサービス業務
- 車載機器を中心とした組み込みソフトウェア開発に関する業務
- 自動テスト、CI/CD 構築などの品質ソリューションに関する業務

中部サービス

- 自動車産業を対象とする技術情報部門（部品表/PDM/CAD）、企業情報部門（販売/ファイナンス/経理）、企業情報部門（人事/生産物流）のICTサービス全般

西日本サービス

- 関西・北陸エリアの業務SI、およびEOSソリューションを活用したSIサービスを提供
- 物流・製造領域の IoT 分野を中心とした商品の企画・開発・保守・運用業務・製品サービスの提供
- FA/産業機器、医療ヘルスケア分野を中心としたシステム開発・検証・保守・運用・導入サービスの提供

Service Integration ICTのトータルインテグレーター

サービスインテグレーション

エンタープライズ

- マイクロソフト社の Dynamis365、Microsoft365、Azure 等のクラウドを活用したコンサル・システム開発・保守運用業務
- 官公庁、自治体向けソリューション・システム開発・保守運用業務

AXサービス

- マイグレーションサービスを活用したICTモダナイゼーションに関するコンサルティング・システム開発・保守運用業務

ビジネスシステム

- 銀行・保険・クレジットカード・証券・リースなど金融分野を対象としたシステム開発・保守運用業務

プラットフォームアーキテクト

セキュリティ

- 各種セキュリティサービス、セキュリティ機器の監視・運用業務
- 認証技術を基盤としたオフィスセキュリティに関する製品開発・販売、ソリューションサービス、システム開発・保守運用業務

プラットフォーム

- ICT システムおよびクラウドサービスの企画検討から、設計・構築・移行・運用までライフサイクルマネジメント全般に関する業務

データセンター

- データセンターサービス、クラウドサービスに関する業務
- システムの運用設計・導入支援・運用管理サービスに関する業務

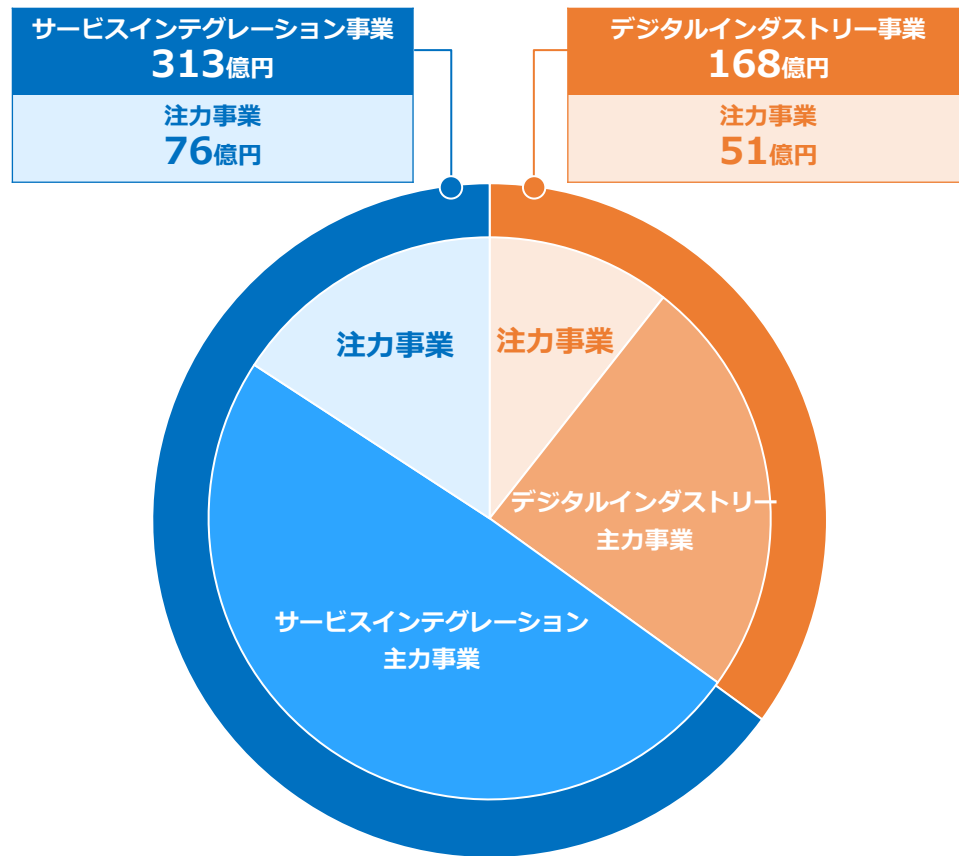
グループ会社

フォースイトシステム など

- ニアショア開発・構築・保守運用業務
- 人材派遣サービス

注力事業について（2023年1月期実績）

全社売上482億円



注力事業：独自の長を生かした事業分野

デジタルインダストリー事業	生産・物流	Visual Factory LogiPull	製造業向けの製品サービスに加え、物流ソリューション「LogiPull」を追加し、生産現場から物流までのデジタル化支援・DX戦略支援を行う注力領域
	モビリティ	PlusLocation. SimuField-SC	主に自動車業界のCONNECTED分野における車載/交通ビッグデータを活用したサービスを展開する注力領域
サービスインテグレーション事業	マイクロソフト連携	Convergent	マイクロソフト社との連携ビジネスを推進、主に Dynamics365/Azure 基盤の経営分析・マーケティングでDXを支援する注力領域
	マイグレーション	Re@nove リノブ	レガシーICT刷新、クラウド移行やシステム・アプリ環境のDXを支援する注力領域
	セキュリティ	Cyber NEXT SmartSESAME	NWに繋がるICT要素をセキュリティの脅威から防御する製品群を保有し、セキュリティのコンサル・設計・構築・運用サービスを行う注力領域
	クラウド基盤	BizVision	自社製品をクラウドプラットフォームに載せ推進する注力領域

- ✓ 本資料は、投資を勧誘することを目的として作成されたものではありません。
- ✓ 本資料に含まれる将来の業績に関する見通しは、日本経済や情報サービス産業の動向、その他本資料作成時点において入手している情報による判断および仮定により、算出しております。従いまして、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における内外の状況変化等により変動する可能性があることをご承知おきください。
- ✓ 本資料の記載内容を当社の許諾を得ずに複製または転記、転載等を行わないようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

株式会社シーイーシー

コーポレート統括本部 事業推進本部 経営企画部 IR担当 TEL : 03-5789-2442

コーポレート統括本部 管理本部 経理部 IR担当 TEL : 046-252-4111

E-mail : IR@cec-ltd.co.jp